

特集

市政功労者

市制施行10周年特別表彰

10月1日(市制施行
記念日)に表彰

市では、表彰条例に基づき、本市の発展に尽くされた方を市政功労者として表彰しており、今年は、3の方が10月1日の市制施行記念式典で表彰されます。

また、市制施行10周年を記念し、同日、27人1団体の方々が市制施行10周年特別表彰として表彰されます。

【問合せ】本所総務課 ☎25 - 2111内線300



市政功労者

〈文化功労〉



奥田 政行 氏

四十五歳
齋藤川原

平成十二年にイタリア料理店を開業後現在に至るまで、「生きた文化財」といわれる在来作物の普及、地域食材の知名度向上に力を注がれ、農業をはじめ食関連産業の活性化に大きく貢献されました。スローフード協会イタリア本部による「世界の料理人1000人」選出、サンマリノ共和国「食の平和大使」就任、ローマ法王への食材献上など、氏の国内外にわたる活躍は本市のユネスコ創造都市ネットワーク食文化分野への加盟認定に重要な役割を果たし、文化の興隆発展に寄与されました。

〈産業経済功労〉



今野 毅 氏

六十歳
播磨

平成九年五月から平成二十七年六月まで、通算十八年二月の永きにわたり鶴岡市農業協同組合理事として活躍し、その間、平成二十一年六月から六年間代表理事組合長を務め、本市農業の振興発展に優れた指導性を発揮されました。米の消費や価格が低迷する中、枝豆やネットメロンなどブランド農産物の生産振興を図りながら農業の複合経営を推奨し、農家所得の向上に寄与されるとともに、女性組合員等の産直活動や地産地消の取り組みを積極的に推進するなど、本市農業の活性化に寄与されました。

〈市民生活功労〉



小松 金悦郎 氏

八十二歳
加茂

平成六年四月から平成二十六年三月まで、通算二十年の永きにわたり東町町内会会長、鶴岡市加茂地区自治振興会会長として活躍し、住民自治組織の活性化と安全で住みよい地域社会の形成に尽力されました。さらに、その間、鶴岡市自治振興会連絡協議会会長を務め、少子高齢化が進展する中、住民自治組織の在り方やコミュニティの再生についての研修を進め、互いに支え合う地域コミュニティづくりに向けた指導的役割を果たされるなど、市民生活の向上と社会福祉の増進に寄与されました。



鶴岡市市制施行10周年 特別表彰被表彰者

地方自治功労

川村 正志 氏 (66歳) 大荒	平成11年から通算4期14年5月にわたり鶴岡市議会議員として活躍され、その間、議長、総務常任委員会委員長等を歴任し、地方自治の進展と市政の発展に貢献されました。
菅原 元 氏 (64歳) 馬渡	平成3年から通算6期21年1月にわたり櫛引町議会議員、鶴岡市議会議員、さらに、山形県議会議員として活躍され、その間、櫛引町議会議員、厚生文教常任委員会委員長等を歴任し、地方自治の進展と市政の発展に貢献されました。
佐藤 信雄 氏 (71歳) 大淀川	平成11年から通算4期14年5月にわたり鶴岡市議会議員として活躍され、その間、産業文教常任委員会委員長、議会運営委員会委員長等を歴任し、地方自治の進展と市政の発展に貢献されました。
加藤 義勝 氏 (69歳) 槇代	昭和58年から通算8期28年9月にわたり温海町議会議員、鶴岡市議会議員として活躍され、その間、温海町議会副議長、総務常任委員会委員長等を歴任し、地方自治の進展と市政の発展に貢献されました。
三浦 幸雄 氏 (68歳) 大山一丁目	平成7年から通算4期16年にわたり鶴岡市議会議員として活躍され、その間、厚生常任委員会委員長、決算特別委員会委員長等を歴任し、地方自治の進展と市政の発展に貢献されました。
安野 良明 氏 (62歳) 中田	平成3年から通算6期21年1月にわたり櫛引町議会議員、鶴岡市議会議員として活躍され、その間、櫛引町議会副議長、厚生常任委員会委員長等を歴任し、地方自治の進展と市政の発展に貢献されました。
故 富樫 茂広 氏 (64歳) 大宝寺町	平成8年から連続6期18年4月にわたり鶴岡市農業委員会委員として活躍され、その間、会長職務代理者等を歴任し、地方自治の進展と本市農業の振興発展に貢献されました。

教育・文化功労

山形在来作物研究会 (平成15年設立) 高坂	多年にわたり在来作物の継承、普及活動を行い、在来作物の保全活用への市民の意識醸成に尽力され、本市のユネスコ創造都市ネットワーク食文化分野への加盟認定に寄与されるなど、食文化の興隆による本市の振興発展に貢献されました。
太下 義之 氏 (53歳) 東京都	鶴岡食文化創造都市推進協議会アドバイザーとして、ユネスコ創造都市ネットワーク食文化分野への加盟認定をはじめ、本市の食文化政策の推進において中心的な役割を果たされるなど、食文化の興隆による本市の振興発展に貢献されました。

産業経済功労

飯野 準治 氏 (87歳) 大山三丁目	多年にわたり鶴岡商工会議所副会頭、同常任顧問等の要職を歴任し、高速交通網の整備促進、中心市街地・中心商店街活性化事業の推進、商工業の育成発展に尽力されるなど、本市産業の振興発展に貢献されました。
加藤 捷男 氏 (73歳) 大東町	多年にわたり鶴岡信用金庫理事長として本市中小企業の経営支援、育成発展に努めるとともに、合併による経営基盤の強化、全国ネットワークを活用した観光誘客に尽力されるなど、本市産業の振興発展に貢献されました。
佐藤 重夫 氏 (72歳) 山五十川	多年にわたり温海町森林組合代表理事組合長、山形県森林組合連合会副会長理事等の要職を歴任し、森林組合活動に精励され、地域林業の育成発展に尽力されるなど、本市産業の振興発展に貢献されました。

社会福祉・市民生活功労

鈴木 ゆき 氏 (80歳) 大東町	多年にわたり民生委員児童委員として社会奉仕の精神をもって保護指導に尽力され、その間、資質の向上に努め、本市の社会福祉の向上に貢献されました。
堀 隆邦 氏 (70歳) 三瀬	多年にわたり民生委員児童委員として社会奉仕の精神をもって保護指導に尽力され、その間、鶴岡市第12民生区民生児童委員協議会会長を務められるなど、本市の社会福祉の向上に貢献されました。
秋葉 康美 氏 (72歳) 湯野浜一丁目	多年にわたり民生委員児童委員として社会奉仕の精神をもって保護指導に尽力され、その間、鶴岡市第13民生区民生児童委員協議会会長を務められるなど、本市の社会福祉の向上に貢献されました。
齋藤 亮一 氏 (76歳) 本郷	多年にわたり民生委員児童委員として社会奉仕の精神をもって保護指導に尽力され、その間、鶴岡市民生児童委員協議会連合会副会長を務められるなど、本市の社会福祉の向上に貢献されました。
斎藤 智恵 氏 (65歳) 湯温海	多年にわたり民生委員児童委員として社会奉仕の精神をもって保護指導に尽力され、その間、資質の向上に努め、本市の社会福祉の向上に貢献されました。
榎本 清子 氏 (70歳) 小岩川	多年にわたり民生委員児童委員として社会奉仕の精神をもって保護指導に尽力され、その間、温海地区民生児童委員協議会副会長を務められるなど、本市の社会福祉の向上に貢献されました。
五十嵐 喜代 氏 (73歳) 関川	多年にわたり民生委員児童委員として社会奉仕の精神をもって保護指導に尽力され、その間、資質の向上に努め、本市の社会福祉の向上に貢献されました。
五十嵐 寅吉 氏 (76歳) 民田	民田住民会会長、鶴岡市黄金地区自治振興会副会長、同会長を歴任し、さらに、鶴岡市自治振興会連絡協議会会長を務め、地域社会の振興と住民自治活動に尽力され、市民生活の向上に貢献されました。

災害防護功労

長谷川 悟 氏 (55歳) 高坂	昭和59年鶴岡市消防団に入団以来、消防活動に精励され、鶴岡市消防団分団長、鶴岡第2方面隊長（副団長）として、消防団の組織強化、団員の指導育成に努められ、災害等の防護、市民生活の安定に貢献されました。
佐藤 茂 氏 (56歳) 西目	昭和59年鶴岡市消防団に入団以来、消防活動に精励され、鶴岡市消防団分団長、鶴岡第3方面隊長（副団長）として、消防団の組織強化、団員の指導育成に努められ、災害等の防護、市民生活の安定に貢献されました。
伊藤 信 氏 (50歳) 田代	昭和58年櫛引町消防団に入団以来、消防活動に精励され、櫛引町消防団分団長、櫛引方面隊長（副団長）として、消防団の組織強化、団員の指導育成に努められ、災害等の防護、市民生活の安定に貢献されました。
宮崎 康史 氏 (55歳) 東岩本	昭和58年朝日村消防団に入団以来、消防活動に精励され、朝日村消防団分団長、朝日方面隊長（副団長）として、消防団の組織強化、団員の指導育成に努められ、災害等の防護、市民生活の安定に貢献されました。
佐藤 眞 氏 (57歳) 湯温海	昭和56年温海町消防団に入団以来、消防活動に精励され、温海町消防団分団長、温海方面隊長（副団長）として、消防団の組織強化、団員の指導育成に努められ、災害等の防護、市民生活の安定に貢献されました。
吉田 茂 氏 (52歳) 安丹	昭和58年鶴岡市消防団に入団以来、消防活動に精励され、鶴岡市消防団分団長（鶴岡第4方面隊副隊長）として、消防団の組織強化、団員の指導育成に努められ、災害等の防護、市民生活の安定に貢献されました。
三浦 克幸 氏 (57歳) 田川	昭和58年鶴岡市消防団に入団以来、消防活動に精励され、鶴岡市消防団分団長（鶴岡第2方面隊分団長）として、消防団の組織強化、団員の指導育成に努められ、災害等の防護、市民生活の安定に貢献されました。
工藤 悟 氏 (51歳) 羽黒町手向	昭和58年羽黒町消防団に入団以来、消防活動に精励され、鶴岡市消防団分団長（羽黒方面隊分団長）として、消防団の組織強化、団員の指導育成に努められ、災害等の防護、市民生活の安定に貢献されました。